

第44回一般社団法人大阪臨床整形外科医会定時総会議事録

令和2年4月11日(土) 16:00~17:00 ANAクラウンプラザホテル大阪 4F

- 司会者 小林 正之 副会長
小林 正之 副会長
増田 博 会長
1. 開会宣言
 2. 会長挨拶
 3. 黙禱
吉川 英明 先生 泉大津市 平成31年3月16日 ご逝去
頼 功 先生 堺市 令和1年5月16日 ご逝去
中村 英健 先生 堺市 令和1年6月3日 ご逝去
中村 義弥 先生 大正区 令和1年8月13日 ご逝去
近藤 香織 先生 摂津市 令和1年9月11日 ご逝去
阿部 宗昭 先生 名誉会員 令和1年11月15日 ご逝去

を偲んで

4. 議長選出

5. 議事

議長 : 右近良治

副議長 : 山本哲

議事録署名人指名 : 宮田重樹、岸本成人

報告事項	令和元年度庶務および事業報告	白木 隆士 副会長
第1号議案	令和元年度収支決算について承認を求める件	木下 裕介 副会長
第2号議案	令和2年度事業計画について承認を求める件	長谷川利雄 会長代行
第3号議案	令和2年度収支予算案について承認を求める件	木下 裕介 副会長
第4号議案	一般社団法人大阪臨床整形外科医会定款の条文改正の承認 を求める件	藤本 啓治 副会長
第5号議案	令和2年度新役員について承認を求める件	長谷川利雄 会長代行
第6号議案	石井正治先生 OCOA 特別会員推薦について	藤本 啓治 副会長
第7号議案	その他	

6. 閉会宣言 小林 正之 副会長

※ 新型コロナウイルス感染予防のため、手指消毒、サージカルマスク着用、37.5℃以上の有熱者の欠席、1テーブル1人掛け、などの感染予防対策を行い、会議時間の短縮策等を講じ総会を開催した。

上記次第に則り総会が進められた。

小林正之先生の開会宣言のあと、

増田博会長より「2年間無事、会長職を務めることができたのも副会長、理事、監事、会員の先生方の支援のおかげです。在職中は地震、台風と天災がおとずれ、任期終わりにはコロナウイルスに振り回されました。会員が500名を超えたことが何よりです」との挨拶があった。

開会宣言のあと、小林正之先生より昨年度ご逝去の会員の6名の報告があり、さらに

三浦光也先生 西成区 令和2年4月2日 ご逝去

の追加報告がなされ、黙祷が行われた。

司会者より定款18条により総会出席正会員の中から議長及び副議長の選出を行い、

その選出にあたり、まず仮議長の選出を行うとの説明があった。

司会者より慣例により総会出席者の中で年長者である松矢浩司先生を推挙され、

総会出席者の賛成多数により仮議長に承認選出された。

仮議長より令和2年4月11日（土）16時現在正会員総数510名、本人出席30名と委任状出席380名の総会出席計410名であり、定款19条の定足数を満たしており、また定款21条に規定された「定款の変更」に必要な3分の2に達しており、本総会は有効に成立している事の報告があった。

仮議長により本総会の議長の選出について、立候補または推薦について提案され、

岸本成人先生より右近良治先生が推薦され賛成多数で承認選出された。

右近良治議長により副議長の選出について提案され、立候補を募ったが立候補者が無く、

議長より山本哲先生が推薦され賛成多数で承認選出された。

議長により定款23条により議事録署名人に、宮田重樹先生、岸本成人先生の2名が推薦され賛成多数で承認選出された。

これより次第に則り報告事項から審議に入った。

報告事項 1 令和元年度庶務および事業報告 白木 隆士 副会長

(1) OCOA会員動態報告（令和2年2月末日現在）

平成31年2月末日現在	正会員数	499名
	顧問	9名

	名誉会員	10名
	計	518名
令和2年2月29日	正会員数	509名
	特別会員	9名
	顧問	8名
	名誉会員	9名
	計	535名

平成31年3月31日から令和2年2月末日まで

【新入会】

松田 剛典	医療法人健祥会山本整形外科	堺市	平成31年4月6日入会
橋本 和喜	医療法人橋本クリニック	守口市	令和1年5月15日入会
小瀬 弘樹	医療法人小瀬整形外科	堺市	令和1年5月15日入会
小川 智永	医療法人昭仁会小川外科	富田林市	令和1年5月15日入会
葭井 健男	社会医療法人生長会阪南市民病院	近大医師会	令和1年6月13日入会
西村 章朗	社会医療法人生長会阪南市民病院	泉佐野泉南	令和1年6月13日入会
三木 良久	医療法人 京優会北摂三木病院	吹田市	令和1年6月22日入会
藤原 俊介	医療法人順専会白藤藤原診療所	高槻市	令和1年6月22日入会
井本 一彦	医療法人桃陰会いもと整形外科	豊中市	令和1年8月8日入会
表 一岐	おもて整形外科骨粗鬆症クリニック	豊中市	令和1年8月8日入会
禰 史明	JR 大阪鉄道病院	阿倍野区医師会	令和1年8月20日入会
小西 定彦	JR 大阪鉄道病院	阿倍野区医師会	令和1年8月20日入会
増田 翔	馬場記念病院	大阪市大医師会	令和1年8月20日入会
木下 明彦	きのした整形外科	羽曳野市	令和1年8月23日入会
山口 和男	やまぐち整形外科・リウマチクリニック	茨木市	令和1年8月23日入会
糟谷 彰宏	かすや整形外科骨粗しょう症クリニック	高槻市	令和1年8月23日入会
宮島 佑介	医療法人橘会東住吉森本病院	東住吉区	令和1年8月23日入会
加藤 勇司	かとう整形外科リハビリ clinic	阿倍野区	令和1年8月23日入会
中田 信昭	医療法人アエバ会アエバ外科病院	生野区	令和1年8月23日入会
吉田 博一	医療法人涼庵会整形外科吉田クリニック	阿倍野区	令和1年8月24日入会
福田 正剛	福田総合病院	枚方市医師会	令和1年8月24日入会
竹内 英二	第二大阪警察病院	天王寺区医師会	令和1年8月24日入会
米田 智	よねだクリニック	寝屋川市	令和1年8月27日入会
仲川 豪一	なかがわ整形外科	吹田市	令和1年8月27日入会
山田 尚武	山田整形外科	吹田市	令和1年8月29日入会
服部 智	医療法人 服部整形外科	高槻市	令和1年8月30日入会
塩見 俊行	しおみ整形外科痛み関節クリニック	茨木市	令和1年9月19日入会
中谷 晃之	医療法人沖縄徳洲会 吹田徳洲会病院	吹田市	令和1年10月17日入会

岩崎 圭至 松原徳洲会病院 松原市 令和1年10月8日入会
 脇谷 滋之 医療法人高遼会 高遼会病院 平野区 令和1年12月12日入会
 幕谷 薫 医療法人優誠会 香里園セントマリアクリニック
 寝屋川市 令和1年12月12日入会
 住本公日乙 医療法人住本会 住本医院 東成区 令和2年2月25日入会

【退会者】

畠山 勝行 医療法人三恵会 畠山整形外科 平野区 平成30年7月27日 ご逝去
 吉川 秀明 医療法人吉川会 吉川病院 泉大津市 平成31年3月16日 ご逝去
 白石 英典 医療法人英恵会 白石整形外科 高槻市 平成31年3月25日 ご逝去
 山田 純司 医療法人司誠会 整形外科やまだクリニック
 東大阪市 平成31年3月30日 退会
 頼 功 医療法人 頼整形外科クリニック 堺市 令和1年5月16日 ご逝去
 中村 英健 堺市 令和1年6月3日 ご逝去
 坂本 博志 医療法人 坂本整形外科診療所 堺市 令和1年6月9日 退会
 中村 義弥 中村医院 大正区 令和1年8月13日 ご逝去
 近藤 香織 医療法人豊仁会 近藤診療所 摂津市 令和1年9月11日 ご逝去
 小瀬 弘一 医療法人 小瀬整形外科 堺市堺区 令和1年9月14日 退会
 玉田 善雄 医療法人善医会 玉田整形外科 東住吉区 令和1年10月1日 退会
 篠原 良洋 医療法人 篠原医院 北区 令和2年1月8日 退会
 白木 孝人 医療法人りんどう会 向山病院 枚方市 令和2年1月9日 退会

【名誉会員逝去】

阿部 宗昭 大阪医科大学整形外科 名誉教授 令和元年11月15日 ご逝去

(2) 令和元年度O C O A 研修会

317 回研修会 (4月6日 ANA クラウンプラザホテル大阪) 共催 大正富山製薬 (株)

165名(会員101名)

総合司会 史 賢林

受付 宮崎 浩

1 「脊椎難治症例に対する外科的挑戦」

座長 小林 正之

近畿大学医学部 整形外科 准教授 宮本 裕史 先生

2 「変形性膝関節症の痛みの機序と治療戦略」

座長 永田 行男

千葉大学大学院医学研究院総合医科学講座 特任教授

東千葉メディカルセンター リハビリテーション科部長

渡辺 淳也 先生

318 回研修会 (5月25日 ホテル阪急インターナショナル) 共催 エーザイ製薬 (株)

183名(会員126名)

総合司会 梁 裕昭

受付 荻野 晃

1 「実地医家が知っておくべき経口抗リウマチ剤の使用法

～医療経済的な視点からリウマチ治療を再考するバイオ vs csDMARDs～」

座長 山口 眞一

天理よろづ相談所病院 総合内科 部長

兼 膠原病センター長 八田 和大 先生

2 「肘関節周辺骨折に対するサージカルアプローチ」

座長 宮島 茂夫

マックシール巽病院 副院長

整形外科主任部長・骨折治療センター長 中村 誠也 先生

特別研修会 6月8日(土) ホテルヴィアール大阪 協賛 あゆみ製薬

128名(会員 89名)

Opening Remarks 大阪臨床整形外科医会 会長 増田 博

1 「新しい腰痛診療ガイドラインを活用する

～実地医家が知っておくべきガイドラインのポイント」

座長 片岡 英一郎

自治医科大学 整形外科 教授 竹下 克志 先生

2 「最近の麻酔科学の進歩 ～安全な麻酔の為に～」

座長 前中 孝文

鹿児島大学麻酔科 上村裕一 先生

Closing Remarks 大阪臨床整形外科医会 副会長 藤本 啓治

319回研修会(6月22日 リーガロイヤルホテル) 共催 小野薬品(株)

188名(会員 129名)

総合司会 岸本英樹 受付 調子和則

1 「分子標的薬時代の関節リウマチ手術～足部手術の進歩と可能性～」

座長 宮口正継

東京女子医大 整形外科・膠原病リウマチ痛風センター 准教授

猪狩 勝則 先生

2 「変形性股関節症の治療戦略」

～人工股関節の耐用年数を聞かれたら?～

座長 邊見俊一

長崎大学大学院医歯薬総合研究科 展開医療科学講座 整形外科 教授

尾崎 誠 先生

320回研修会(7月27日 ホテル阪急インターナショナル) 共催 ファイザー(株)

177名(会員 124名)

総合司会 日下昌浩 受付 上野憲司

1 「脊椎疾患の痛みとその治療～慢性腰痛と集学的治療について～」

座長 宮田重樹

山口大学整形外科 講師 鈴木 秀典先生

2 「腱板断裂の診断と治療戦略～保存的治療から最新の手術治療まで～」

座長 堀口泰輔

大阪医科大学整形外科学教室 講師 三幡 輝久 先生

特別研修会 8月3日(土) ANA クラウンプラザホテル 協賛 塩野義、リリー

151名(会員 99名)

Opening Remarks 大阪臨床整形外科医会 会長 増田 博

1 「椎間板ヘルニアの古さと新しさ～慢性疼痛へのアプローチ」

座長 白木隆士

佐野厚生総合病院 副院長 清水健太郎 先生

2 「変形性膝関節症に対する適切な治療法選択」

座長 石井正治

京都大学医学研究科 整形外科学 教授 松田 秀一 先生

Closing Remarks 大阪臨床整形外科医会 副会長 木下 裕介

321 回研修会 (8月24日 ANA クラウンプラザホテル) 共催 旭化成 (株)

305名(会員171名)

総合司会 明石健一 受付 山口康二

- 1 「診断・治療に難渋する上肢神経障害の診方、治し方」

座長 宮田重樹

市立奈良病院 四肢外傷センター センター長 村田 景一先生

- 2 「関節リウマチの診断と治療～IL6阻害薬の可能性～」

座長 史 賢林

聖路加国際病院 Immuno-Rheumatology Center 医長 岸本 暢将先生

特別研修会 9月21日(土) リーガロイヤルホテル 協賛 アステラス製薬

262名(会員166名)

Opening Remarks 大阪臨床整形外科医会 会長 増田 博

- 1 「骨粗鬆症の薬物療法に関する最新の話題」

座長 貴島浩二

そうえん整形外科 骨粗鬆症・リウマチクリニック院長 宗圓 聡 先生

- 2 「変形性関節症に対するBiologics治療のエビデンスと展望」

座長 清水 広

大阪保健医療大学 スポーツ医学講座 教授

大阪大学 国際医工情報センター 招聘教授 中村 憲正 先生

Closing Remarks 大阪臨床整形外科医会 副会長 小林 正之

322 回研修会 (9月28日 ANA クラウンプラザ) 共催 第一三共 (株)

195名(会員136名)

総合司会 和田孝彦 受付 宮島茂夫

- 1 「抗RANKL抗体の臨床応用～骨代謝を超えられるか～」

座長 宮崎 浩

産業医科大学 第1内科学講座 講師 中野 和久先生

- 2 「実地医家が知っておくべき骨軟部腫瘍取り扱いのピットホール」

座長 日下昌浩

大阪市立大学大学院医学研究科 整形外科 准教授 星 学 先生

323 回研修会 (10月19日 ANA クラウンプラザ) 共催 帝人 (株)

243名(会員150名)

総合司会 邊見俊一 受付 吉村弘治

- 1 「新たなステージを迎えた骨粗鬆症治療－生涯にわたる治療に必要な考え方－」

座長 中野晋吾

順天堂大学整形外科 准教授 石島 旨章先生

- 2 「医療事故から学ぶ医療安全」

座長 山本 哲

長吉総合病院 理事長 梁瀬 義章先生

324 回研修会 (11月9日 ホテル阪急インターナショナル) 共催 久光製薬 (株)

173名(会員122名)

総合司会 山本善哉 受付 岸本成人

- 1 「実地医家が知っておくべき思春期特発性側弯症の診断と治療」

座長 神藤佳孝

和歌山県立医科大学 整形外科 講師 筒井 俊二先生

- 2 「2018 FIFA ワールドカップ・ロシア大会における疼痛治療戦略」

座長 上野憲司

順天堂大学 保健医療学部 理学療法学科 教授 池田 浩 先生

骨・関節フォーラム 11月30日 グランフロント大阪コングレコンベンションセンター

共催 中外製薬・メジカルビュー社

186名

Opening Remarks 大阪臨床整形外科医会 会長 増田 博

1 「医療者の倫理的側面と法律」 座長 増田 博

ひびき綜合法律事務所 弁護士 羽成 守 先生

2 「関節リウマチの最新治療戦略」 座長 山口眞一

松原メイフラワー病院 病院長 松原 司 先生

3 「骨粗鬆症に対する包括的治療～栄養指導・薬物治療・運動療法は三位一体～」 座長 木下裕介

慶友整形外科病院 慶友骨関節疾患センター センター長 岩本 潤先生

Closing Remarks 大阪臨床整形外科医会 理事 貴島 浩二

325回研修会 (1月18日 ホテルグランピア大阪) 共催 日本臓器(株)

総合司会 榎本 誠 受付 清水広太

1 「最新の痛み薬物療法の基礎と臨床」 座長 吉村弘治

大阪医科大学 麻酔科 教授 南 敏明 先生

2 「半月板からひも解く膝退行性変化の病態と臨床」 座長 宮口正継

大阪市立大学大学院医学研究科 講師 橋本 祐介 先生

326回研修会 (2月15日 ホテルグランピア大阪) 共催 科研製薬(株)

総合司会 片岡英一郎 受付 梁 裕昭

1 「膝半月板損傷 ―診断・治療の現状と展望―」 座長 岸本成人

大阪大学運動器スポーツバイオメカニクス特任教授 前 達雄 先生

2 「変形性膝関節症に対する関節温存治療の現状と展望」 座長 中野晋吾

大阪医科大学 整形外科 大槻 周平 先生

特別研修会 2月29日 リーガロイヤルホテル 協賛 ツムラ(延期)

Opening remarks 増田 博 会長

1 「整形外科疾患に対する漢方薬の有用性」 座長 堀口泰輔

日本医科大学千葉北総病院整形外科 准教授 橋口 宏 先生

2 「超音波診療と漢方～疼痛治療におけるマトリックス・コントロール～」 座長 宮田重樹

城東整形外科 副院長 皆川 洋至 先生

Closing remarks 白木 隆士 副会長

327回研修会 (3月28日 ANAクラウンプラザ) 共催 中外製薬(株)(中止)

総合司会 小坂理也 受付 宮崎 浩

1 「関節リウマチにおける骨関節破壊機序とその対策」 座長 史 賢林

大阪大学大学院医学系研究科 運動器再生医学共同研究講座 特任講師

蛭名 耕介 先生

2 「大規模災害時の被災者医療への取り組み」

座長 神藤佳孝

～日本医師会 JMAT 研修（基本編）の確立と JMAT 概論を中心にして～

関西医科大学救急医学講座主任教授・附属病院高度救命救急センター長、
大阪府医師会理事 鋤形 安行 先生

(3) 令和元年度各種委員会と出務状況

平成31年4月

- 5日 大阪府医師会健康問題相談 山本(哲)
- 5日 平成31年度第1回 JCOA 編集会議・雑誌編集 WG (TV) 山口(眞) 宮島
- 5～22日 平成31年度第1回 JCOA 利益相反小委員会(電磁的) 堀口 長谷川
- 6日 第43回 OCOA 定時社員総会・平成31年度4月 OCOA 理事会
- 6日 平成31年度 OCOA 議事録委員会
- 6日 第317回研修会・常任理事会(ANA クラウンホテル:大正富山)
- 7日 第14回ロコモコーディネーター資格取得研修会(浜松) 長谷川
- 7日 平成31年度第1回 JCOA 無床診 WG 委員会(東京) 梁 矢倉
- 7日 第21回 OCOA テニス部例会
- 10日 大阪府医師会医事紛争特別委員会 古瀬 森下 小島
- 11日 大阪府医師会学校医部会常任委員会 貴島
- 13日 第73回近畿ブロック会議(大阪)(担当兵庫) 右近 貴島 神藤 中野
堀口 宮田 梁 山口(康) 木下 白木 藤本 長谷川 増田 栗本 黒田
- 14日 平成31年度 JCOA 合同プログラム委員会(大阪) 堀口 長谷川
- 14日 平成31年度第1回学術研修委員会(大阪) 堀口 長谷川
- 21日 平成31年度第1回 JCOA 理事会(東京) 貴島 長谷川
- 21日 平成31年度整形外科医政協議会執行委員会 貴島 長谷川
- 25日 平成30年度第10回 JOA 理事会(東京) 長谷川

令和1年5月

- 7日 平成30年度第11回 JOA 理事会(横浜) 長谷川
- 7日 令和元年度 JOA 社員総会(横浜) 長谷川 右近
- 8日 令和元年度第1回 JOA 理事会(横浜) 長谷川
- 8日 大阪府医師会医事紛争特別委員会 古瀬 森下 小島
- 16日 交通事故医療委員会 増田 前中 山本(哲) 森
- 16日 第1回大阪府自動車保険医療連絡協議会 山本(哲)
- 19日 令和元年度第1回 JCOA 医療システム委員会(東京) 宮崎 長谷川 前中
- 23日 第12回大阪府医師会事故調支援委員会 小林
- 25日 318回研修会・常任理事会(ホテル阪急インターナショナル:エーザイ)
- 25日 令和元年度第1回 OCOA 広報委員会
荻野 神藤 宮崎 山口(康) 吉村 宮田 岸本(英) 邊見 永田
- 26日 令和元年度 JCOA 定時社員総会(東京)

- 堀口 木下 白木 藤本 小林 長谷川 増田 貴島
- 26日 令和元年度 SLOC 総会（東京） 宮田 長谷川 増田
- 26日 令和元年度第2回 SLOC 理事会 宮田 長谷川
- 26日 令和元年度 JCOA 各都道府県代表者会議（東京） 増田 長谷川 貴島
- 26日 整形外科医政協議会（東京） 増田
- 30日 大阪府医師会健康スポーツ医学委員会 小林

令和1年6月

- 1日 第7回日韓臨床整形外科合同研究会（仁川・韓国） 長谷川
- 1日 OCOA 6月理事会
- 6～13日 令和元年度 JCOA 第2回利益相反小委員会（電磁的） 堀口 長谷川
- 6日 整形外科医政協議会・運動器議員連盟（東京） 長谷川
- 7日 大阪府医師会健康問題相談 永田
- 8日 OCOA 特別研修会（コングレコンベンションセンター：あゆみ製薬）
- 8日 令和元年度第1回 OCOA 地域情報委員会
増田 白木 天野 石井 調子 藤本 中川 小林 神藤 中野 宮崎
山本(哲) 森本 堀口 森下 金子康 広瀬 天野 松矢 宮田 (20名)
- 9日 第32回 JCOA 学術集會下見（神戸） 長谷川 堀口 中野 吉村 山本(善)
- 12日 大阪府医師会医事紛争特別委員会 古瀬 森下 小島
- 13日 大阪府医師会学校医部会常任委員会 貴島
- 14日 整医協 国会議員 厚労省（東京） 長谷川
- 15日 令和元年度第2回 JCOA 編集委員会・雑誌編集 WG（東京） 宮島 山口(眞)
- 16日 令和元年度第2回 JCOA 理事会・整形外科医政協議会執行委員会（東京）
貴島 長谷川
- 16日 大阪女医会懇親会 白木
- 20日 令和元年度第2回 JOA 理事会（東京） 長谷川
- 22日 第319回研修会・常任理事会（リーガロイヤルホテル：小野薬品）
- 23日 令和元年度第1回 JCOA 運動器リハビリテーション・介護保険検討委員会
（東京） 吉村 貴島
- 24日 大阪高校野球連盟との懇談会 貴島 上野 増田
- 26日 令和元年度第3回利益相反小委員会（電磁的） 堀口 長谷川
- 27日 整医協 議員会館 厚労省（東京） 長谷川
- 30日 第69回（春季）OCO A ゴルフコンペ 茨木カンツリー倶楽部（西コース）16名

令和1年7月

- 4日 令和元年度第1回大阪府医会連合代表者会議 増田
- 5日 大阪府医師会健康問題相談 山本(哲)
- 10日 令和元年度第3回 JOA 理事会（川越） 長谷川
- 10日 大阪府医師会医事紛争特別委員会 古 森下 小島
- 11日 大阪府医師会学校医部会常任委員会 貴島

- 13日 第32回 JCOA 学術集会打ち合わせ（神戸） 多数
- 14・15日 第32回 JCOA 学術集会・まほろば関西（神戸） 多数
- 14日 令和元年度 JCOA 無床診 WG 打ち合わせ会（神戸） 梁 矢倉
- 20日 JCOA 経理委員会 長谷川
- 21日 令和元年度第1回 JCOA 社会保険等検討委員会会議（東京） 神藤
- 22日 令和元年度第1回 JCOA IT 戦略委員会（電磁的） 白木
- 27日 第320回研修会・常任理事会（ホテル阪急インターナショナル：ファイザー）
- 27日 SLOC 執行部会議（新潟） 長谷川
- 28日 第15回ロコモコーディネーター資格取得研修会（新潟） 長谷川
- 31日 令和元年度第1回大阪府医師会学校保健講習会の講演 貴島

令和1年8月

- 2日 大阪府医師会健康問題相談 永田
- 3日 OCOA 特別研修会（ANA クラウン：塩野義製薬、日本イーライリリー）
- 4日 令和元年度 JCOA 第2回医療システム委員会（東京） 宮崎 長谷川 前中
- 5日 第3回 JCOA 編集委員会・雑誌編集 WG（TV） 山口（眞） 宮島
- 7日 JOA 広報渉外委員会（東京） 前中
- 7日 令和元年度大阪府学校保健・安全講習会の講演 貴島
- 7日 大阪府医師会医事紛争特別委員会 古瀬 森下 小島
- 21日 府医健康スポーツ医・ロコモ研修会（大阪府医師会館） 宮田 小林
- 22日 府医健康スポーツ医・ロコモ研修会（大阪府医師会館） 和田 小林
- 22日 大阪府医師会事故調支援委員会 小林
- 24日 第5回ロコモ健康フォーラム2019（都シティ大阪天王寺）
大成 木下 白木 小林 増田 森本 他
- 24日 321回研修会・常任理事会（ANA クラウンホテル：旭化成）
- 31日 東京都臨床整形外科医会創立50周年記念祝賀会（東京） 貴島 長谷川
- 31日 第57回大阪整形外科症例検討会 世話人会
（新阪急ホテル、共催：アステラス）
古瀬（代表世話人） 神藤 大島 山口眞 岸本（成）

令和1年9月

- 1日 令和元年度第3回 JCOA 理事会・整形外科医政協議会執行委員会（東京）
貴島 長谷川
- 2日 令和元年度第4回利益相反小委員会（電磁的） 堀口 長谷川
- 5日 OCOA 9月理事会
- 6日 大阪府医師会健康問題相談 山本（哲）
- 7日 令和元年度 JCOA 保険審査委員会議（東京） 神藤 中川 長谷川 森
- 8日 全国整形外科保険審査委員会議（東京）
山口（眞） 調子 神藤 中川 長谷川 岩本
- 11日 大阪府医師会医事紛争特別委員会 古瀬 森下 小島

- 12日 大阪府医師会学校医部会常任委員会 貴島
- 14日 松原市健康フェア（松原テラス） 上野 田上 木下
- 19日 令和元年度第4回JOA理事会（東京） 長谷川
- 21日 OCOA特別研修会（リーガロイヤルホテル大阪：アステラス製薬）
- 22日 第32回JCOA学術集会・まほろば関西報告会（リッツカールトン大阪） 多数
- 22日 大阪城トライアスロン大会（大阪） 岸本(英) 荻野
- 26日 第2回大阪府医師会事故調支援委員会 小林
- 26日 富田林「骨と関節の日」（富田林市消防本部） 宮田 山本(善)
- 28日 322回研修会・常任理事会（ANAクラウンプラザ大阪：第一三共）
- 28日 淀川区みんなの健康展（淀川区民センター） 中川 梁 ほか
- 28日 阿倍野区医師会区民健康講座と医療相談（阿倍野区民センター） 神藤 重栖
- 30日 令和元年度第2回JCOA学術研修委員会（TV） 堀口 長谷川

令和1年10月

- 4日 大阪府医師会健康問題相談 永田
- 5日 運動器の10年・骨と関節の日イベント ロコモ市民公開講座（堺市産業振興センター）
大成（講演） 増田 小林 藤本 西澤 宮田 山本(哲)
山口(康) 調子 森本 貴島 宮崎 木下 永田 熊野
- 5日 アベノ健康展（阿倍野区役所） 神藤 中野 重栖 板金
- 7日 令和元年度第4回JCOA編集委員会・雑誌編集WG（TV） 山口(眞) 宮島
- 9日 第2回JCOA災害医療チーム検討委員会（TV） 長谷川
- 10日 大阪府医師会第2回交通事故医療委員会 増田 森 山本(哲)
- 10日 第2回大阪府自動車保険医療連絡協議会 山本(哲)
- 11日 大阪府医師会医事紛争特別委員会 古瀬 森下 小島
- 12日 大阪府医師会学校医部会常任委員会 貴島
- 12～14日 第46回JCOA研修会（広島） 多数
- 15日 JOA役員懇談会（横浜） 長谷川
- 16日 令和元年度第5回JOA理事会・代議員役員懇談会（横浜） 長谷川
- 19日 第323回研修会・常任理事会（ANAクラウンプラザ大阪：帝人ファーマ）
- 19日 住吉区健康まつり（住吉市民ホール） 白木 三橋(浩) 建道 越宗(勝)
- 20日 各務文献201回忌法要（浄春寺 天王寺区）
前田 前中 中野 梁 永田 今井 黒田
- 20日 とよなか市民健康展（豊中市立文化芸術センター）
清水 邊見 片岡 山本(泰) 朝子 上田 石川
- 20日 令和元年度第4回JCOA理事会（大阪） 貴島 長谷川
- 20日 整形外科医政協議会執行委員会（大阪） 貴島 長谷川
- 20日 羽曳野市ふれあい健康まつり（はびきのコロセラム）
調子 増田 岩本(弘) 松谷
- 21日 令和元年度第2回JCOA IT戦略委員会（TV） 白木

- 22日 第22回 OCOA テニス部例会（江坂テニスガーデン）
 荻野 白木 岸本 小林 栗本
- 26日 松原健康ウォーク（松原テラス、松原中央公園） 上野 木下
- 26・27日 台湾整形外科学会（台北） 長谷川 黒田
- 30日 令和元年度第3回 JCOA 医療システム委員会（web 会議） 宮崎 長谷川 前中

令和元年11月

- 1日 大阪府医師会健康問題相談 山本(哲)
- 4日 第70回（秋季）OCOA ゴルフコンペ（泉が丘CC） 9名
- 6日 大阪マラソン説明会（大阪府医師会館） 山口(眞) 中野 小島 荻野 森
- 7日 整医協 厚労省（東京） 長谷川
- 9日 第313回研修会・常任理事会（阪急インターナショナル:久光製薬(株)）
- 9日 令和元年度 OCOA 経理委員会および OCOA 専門医共通講習委員会（大阪）
 増田 長谷川 藤本 小林 白木 木下 右近 貴島 堀口 上野
 荻野 神藤 梁 中野 前中 森本 山本(哲) 栗本 黒田 松矢
- 9日 令和元年度第3回 OCOA 広報委員会（大阪） 邊見 宮崎 宮田 山本善 調子
- 10日 令和元年度第1回 JCOA 学校運動器検診 WG（東京） 貴島
- 10日 第13回運動器リハ・セラピスト資格継続研修会および
 ロコモコーディネーター資格継続研修会（エーザイ大阪オフィス）
 片岡 伊東 古瀬 梁（講師） 上野
 日下 岸本英 山口(眞) 堀口 梁 宮島 清水 荻野 木下 藤本 増田
- 11日 大阪府医師会医学会総会 中野 栗本 森 早石 西川
- 11日 大阪府医師会医学会総会 評議員会 森本 早石 栗本
- 13日 大阪府医師会医事紛争特別委員会 古瀬 森下 小島
- 16日 第74回 JCOA 近畿ブロック会議（大阪）（担当奈良）
 右近 神藤 貴島 木下 黒田 白木 中野
 長谷川 藤本 堀口 増田 吉村 12名
- 16日 2019 港区健康フェスタ 太田 河村
- 17日 第9回 OCOA 療法士会研修会（大阪） 貴島（講演） 藤本 木下 中野 栗本
- 21日 令和元年度第6回 JOA 理事会（東京） 長谷川
- 23日 令和元年度第2回運動器リハビリテーション・介護保険検討委員会（東京）
 貴島 吉村
- 23日 JOA 広報渉外委員会（東京） 前中
- 28日 令和元年度第2回大阪府医会連合代表者会議 増田
- 28日 第3回大阪府医師会事故調支援委員会 小林
- 30日 「運動器疾患／骨・関節フォーラム」大阪会場
 （グランフロント大阪：株式会社メジカルビュー社、中外製薬）

令和1年12月

- 1日 第9回大阪マラソン 救護所医師 50名他

1日	第4回 JCOA 医療システム委員会（東京）	宮崎 長谷川 前中
1日	令和元年度 JCOA 医療シンポジウム（東京）	宮崎 長谷川 前中
4日	令和元年度第5回 JCOA 編集委員会・雑誌編集 WG（TV）	山口（眞） 宮島
5日	日本医師会	東京）長谷川
6日	OCOA12月理事会	
6日	運動器議員連盟総会	東京）長谷川
6日	大阪府医師会健康問題相談	永田
8日	令和元年度第5回 JCOA 理事会	東京）貴島 長谷川
11日	大阪府医師会医事紛争特別委員会	古瀬 森下 小島
12日	大阪府医師会学校医部会常任委員会（大阪）	貴島
15日	第16回 口コミコーディネーター資格習得研修会（高松）	長谷川
19日	令和元年度第7回 JOA 理事会（東京）	長谷川
19日	整医協 議員会館（東京）	長谷川
21日	整医協 国会議員（東京）	長谷川
26日	整医協 厚生労働省（東京）	長谷川
28日	令和元年度 OCOA 総会レジメ準備委員会・忘年会	16名

令和2年1月

8日	大阪府医師会医事紛争特別委員会	古瀬 森下 小島
18日	325回研修会・常任理事会（ホテルグランビア大阪：日本臓器（株））	
23日	第4回大阪府医師会事故調支援委員会	小林
23日	令和元年度第8回 JOA 理事会（神戸）	長谷川
24日	平成元年度 JOA 専門医口頭試験（神戸）	長谷川

令和2年2月

1日	JOA メンバーシップ委員会（東京）	長谷川
2日	口コミコーディネーター全国大会（東京）	宮田 長谷川
2日	令和元年度第5回 JCOA 医療システム委員会（東京）	宮崎 前中
2日	JOA 広報渉外委員会（東京）	宮崎 前中
2日	令和元年度 JOA 広報・渉外委員会合同委員会（東京）	宮崎 前中
7日	大阪府医師会健康問題相談	山本（哲）
7日	第6回 JCOA 編集委員会・雑誌編集 WG（TV）	山口（眞） 宮島
9日	令和元年度第6回 JCOA 理事会（東京）	貴島 長谷川
9日	令和元年度第2回 JCOA 国際委員会（東京）	長谷川
12日	大阪府医師会医事紛争特別委員会	古瀬 森下 小島
13日	大阪府医師会学校医部会常任委員会	貴島
15日	第326回研修会・常任理事会（ホテルグランビア大阪：科研製薬（株））	
15日	令和元年度第4回 OCOA 広報委員会	宮田 中川 調子 中野 吉村 宮崎 山本（善） 邊見 岸本（英）
20日	令和元年度第9回 JOA 理事会（東京）	長谷川

- ⑧ 府医医事紛争特別委員会[毎月(第2水曜日)]
(小島、森下、古瀬 他)
- ⑨ 国保柔整施術療養費審査会[毎月]
(岸本、木下、山口(眞)、吉村、西澤、西浦)
- ⑩ 社保柔整施術療養費審査会[毎月]
(藤本、白木、荻野、安田)
- ⑪ 大阪府医会連合代表者会議 年4回
(増田)
- ⑫ 大阪府医師会学校医部会
(貴島)
- ⑬ 大阪府医師会事故調査支援委員会 年6回
(小林)
- ⑭ 大阪府医師会指導委員会
(石井、増田、中川、西川)
- ⑮ 大阪府自動車保険医療連絡協議会
(茂松、行岡、山本(哲))
- ⑯ 大阪府医師会健康問題相談
(山本(哲)、永田)

(5) 福利・厚生事業

第69回 OCOA ゴルフコンペ

令和元年年6月30日(日) 茨木カンツリー倶楽部(西コース)で開催された

第70回 OCOA ゴルフコンペ

令和元年11月4日(月) 泉が丘カントリークラブで開催された

第21回 OCOA テニス部例会

平成31年4月7日(日) 江坂テニスガーデンインドアで開催 10名

第22回 OCOA テニス部例会

令和元年10月22日(日) 江坂テニスガーデンインドアで開催 11名

(6) 広報事業

1. 令和元年7月31日 第45号 OCOA 会報発行

小林 宮田 中川 永田 岸本(成) 太田 荻野 神籬 調子 中野
吉村 西澤 宮崎 山本(善) 邊見 田中(富) 日下 宮口 岸本(英)

2. 令和元年度大阪府「骨と関節の日」行事報告

<メイン行事>

市民公開講座

日時：令和元年10月5日(土) 会場：堺市産業振興センター「イベントホール」
内容：講演① 骨粗鬆症、脊椎管狭窄症、変形性関節症とロコモティブシンドローム

体操 チェアエクササイズ

講演② 強い骨でいつまでもハツラツと

<その他イベント>

ロコモ健康フォーラム 2019 ～ロコモ予防で生涯現役～

日時：令和元年8月24日（土） 会場：都シティ大阪天王寺

内容：講演① 講演から学ぶ～戦国武将らの健康術～

講演② 熟年からの健康づくりと運動

講演③ ロコモ予防健康体操～ロコモかしこも錆びないで～

主催：OCA

松原市健康フェア

日時：令和元年9月14日（土） 会場：まつばらテラス

内容：第1部 講演 ～人生100年時代 あなたは何歳まで歩けますか！！～

第2部 健康チェック

眼底検査、脳トレ、骨密度測定、下肢筋力測定、お薬相談（松原市薬剤師会）

医療相談：内科・整形外科・泌尿器科・眼科・歯科健康相談（松原市歯科医師会）

主催：松原市医師会

富田林『骨と関節の日』～腰痛の痛みに打ち勝って、延ばそう健康寿命～

日時：令和元年9月26日（木） 会場：富田林市消防本部 4階講堂

内容：ロコモ度テスト

講演① 富田林市の介護予防事業の紹介 ～みんなで笑顔はつらつ大作戦～

講演② 股関節痛・膝痛のない生活を目指して

講演③ 膝痛の痛みを解消し、いつまでも達者な足腰を保つ

ロコトレ 講師 宮田重樹、富田林医師会（宮田医院）

共催：富田林医師会 富田林市 富田林病院

淀川区みんなの健康展

日時：令和元年9月28日（土） 会場：淀川区民センター

内容：骨塩定量検査、及びその結果説明

主催：淀川区三師会

阿倍野区医師会の区民公開講座と医療相談

日時：令和元年9月28日（土） 会場名：阿倍野区民センター2階大ホール

内容：①公開講座 14：00～16：00

②フレイルに関して、脳トレマジックショー

医療相談：消化器・循環器・泌尿器・外科・眼科・整形外科

アベノ健康展

日時：令和元年10月5日（日） 会場：阿倍野区役所

内容：骨塩定量と骨粗鬆症対策の説明、ロコチェックと結果解説・指導

主催：阿倍野区三師会、阿倍野区保健福祉センター

住吉区 健康まつり

日時：令和元年10月19日（土） 会場：住吉区民ホール

内容：講演 肩こりのお話

骨塩定量検査とその説明

主催：住吉区医師会、歯科医師会、薬剤師会、住吉区役所、住吉消防署
とよなか市民健康展

日時：令和元年10月20日（日） 会場：豊中市立文化芸術センター

内容：ロコモ度テスト

主催：豊中市医師会、豊中市歯科医師会、豊中市薬剤師会

羽曳野市ふれあい健康まつり

日時：令和元年10月20日（日）

会場：羽曳野市立総合スポーツセンター（はびきのコロセアム）

内容：ロコモ度テストとロコトレ指導、整形外科健康相談

主催：羽曳野市健康まつり実行委員会

西成区みんなの健康展

日時：令和元年10月21日（土） 会場：西成区民センター

内容：骨量測定とその解説、整形外科的健康相談

主催：西成区医師会

松原健康ウォーク

日時：令和元年10月26日（土） 会場：まつばらテラス、松原中央公園

内容：松谷之義先生の講演のあと、松原中央公園にてノルディックウォークを実践

港区健康フェスタ 2019

日時：令和元年11月16日（土） 会場：港区民センター

内容：ロコチェック、健康相談

3. インターネットのホームページを通じて、各 OCOA の学術講演会やその他の活動を公開した。

（OCOА メーリングリスト管理者 岸本（成））

4. FAX 網の整備を F-NET によって行った。（宮崎）

上記報告事項について審議され、賛成多数により承認された。

第1号議案 令和元年度収支決算について承認を求める件 木下 裕介 副会長

貸借対照表

令和 2年 1月31日現在

（単位：円）

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			

1. 流動資産			
現金及び預金	10,826,858	9,167,628	1,659,230
流動資産合計	10,826,858	9,167,628	1,659,230
資産合計	10,826,858	9,167,628	1,659,230
II 負債の部			
1. 流動負債			
預り金（源泉所得税）	947	1,921	▲ 974
流動負債合計	947	1,921	▲ 974
2. 固定負債			
50周年引当金	600,000		600,000
固定負債合計	600,000	0	600,000
負債合計	600,947	1,921	599,026
III 正味財産の部			
1. 一般正味財産			
前期繰越一般正味財産	9,165,707	14,220,734	▲ 5,055,027
当期正味財産増加額	1,060,204	▲ 5,055,027	6,115,231
一般正味財産合計	10,225,911	9,165,707	1,060,204
正味財産合計	10,225,911	9,165,707	1,060,204
負債及び正味財産合計	10,826,858	9,167,628	1,659,230

正味財産増減計算書

平成31年 2月 1日から令和 2年 1月31日

（単位：円）

科 目	当年度	前年度	増 減
I. 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
収入	[25,855,690]	[24,800,967]	[1,054,723]
JCOA OCOA会費収入・入会金	18,093,000	17,334,000	759,000
定例研修会	3,183,000	3,114,000	69,000
特別研修会	858,000	664,000	194,000
府医師会等助成金	300,000	300,000	0
セラピスト、RC資格研修会	616,000	862,000	▲ 246,000
名簿・会報広告収入	1,121,000	831,000	290,000
リハビリテーション研修会		242,000	▲ 242,000
小児運動器疾患指導管理医師セミナー		959,000	▲ 959,000

運動器疾患 骨・関節フォーラム	402,000	400,000	2,000
OCOA ハンズオンエコーセミナー		93,000	▲ 93,000
受取利息（医師信用組合他）	161	193	▲ 32
雑収入	1,282,529	1,774	1,280,755
経常収益計	25,855,690	24,800,967	1,054,723
(2) 経常費用			
事業費	[7,100,141]	[8,904,500]	[▲ 1,804,359]
助成金 OCOA 療法士会	500,000	713,521	▲ 213,521
広告費（ホームページ維持費）	64,800	130,870	▲ 66,070
会議費	1,018,381	1,242,000	▲ 223,619
会報印刷費	2,273,681	2,922,610	▲ 648,929
名簿印刷費	506,520	0	506,520
レジメ印刷費	163,944	174,636	▲ 10,692
封筒等印刷代	167,492	483,084	▲ 315,592
セラピスト研修会関連費用	181,644	474,844	▲ 293,200
ロコモ健康フォーラム	714,000	710,000	4,000
骨と関節の日活動費	26,000	24,000	2,000
研修会単位申請費	634,202	449,880	184,322
大阪マラソン関連費用	366,828	588,131	▲ 221,303
大阪城トライアスロン関連費用	10,027		10,027
小児運動器疾患指導管理医師セミナー		490,022	▲ 490,022
総会費	167,302	178,102	▲ 10,800
S L O C 団体寄付金	100,000	100,000	0
各務文献報恩法要		108,000	▲ 108,000
慶弔費	205,320	114,800	90,520
総務費	[13,533,978]	[11,576,292]	[1,957,686]
JCOA 会費・入会金	13,094,000	11,152,000	1,942,000
理事会会議費	357,753	343,562	14,191
レジメ委員会会議費	82,225	80,730	1,495
管理費	[3,561,367]	[4,226,032]	[▲ 664,665]
出務交通費	1,884,664	2,032,295	▲ 147,631
会計事務手数料	371,364	371,364	0
福利厚生費	456,736	391,043	65,693
手数料	676,802	1,044,967	▲ 368,165
通信費	124,700	318,636	▲ 193,936
租税公課	0	12,000	▲ 12,000
事務費	8,448	0	8,448
消耗品費	17,917	27,999	▲ 10,082

雑費	20,736	27,728	▲ 6,992
繰入金等	[600,000]	[0]	[600,000]
50周年引当金繰入	600,000		600,000
経常費用計	24,795,486	24,706,824	88,662
当期経常費増減額	1,060,204	94,143	966,061
科 目	当年度	前年度	増 減
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
40周年記念事業関連費用		5,149,170	▲ 5,149,170
経常外費用計	0	5,149,170	▲ 5,149,170
当期経常外増減額	0	▲5,149,170	▲ 5,149,170
当期一般正味財産増減額	1,060,204	▲5,055,027	6,115,231
一般正味財産期首残高	9,165,707	14,220,734	▲ 5,055,027
一般正味財産期末残高	10,225,911	9,165,707	1,060,204
II. 指定正味財産増減の部			0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III. 正味財産期末残高	10,225,911	9,165,707	1,060,204

附属明細書

1.引当金の明細

(単位：円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
50周年引当金	0	600,000	0	0	600,000
合 計	0	600,000	0	0	600,000

財 産 目 録

令和 2年 1月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
---------	--------	-------	----

(流動資産)	現金	手元保管	運転資金として	1,592,771
	普通預金	大阪府医師信用組合 No.0172225		7,446,712
		大阪府医師信用組合 No.2019041		609,098
	定期預金	大阪府医師信用組合 No.0484767		1,178,277
流動資産合計				10,826,858
資産合計				10,826,858
(流動負債)	預り金	源泉所得税		947
流動負債合計				947
(固定負債)	50周年引当金			600,000
固定負債合計				600,000
負債合計				600,947
正味財産				10,225,911

監査報告書

一般社団法人 大阪臨床整形外科医会 殿

令和元年度の 一般社団法人 大阪臨床整形外科医会の
歳入、歳出に付き、令和2年2月15日慎重に監査を実施し
た。監査の結果、適正に会計処理されていることを認める。

令和2年2月15日

監事 黒田 晃司 

監事 松 夫 浩司 

監事 米本 一孝 

第1号議案について審議され賛成多数で承認された。

第2号議案 令和2年度事業計画について承認を求める件 長谷川利雄 会長代行

令和2年4月総会議案書 OCOA事業計画

働き方改革、全世代型社会保障検討会議など医療を取りまく環境は益々厳しくなっています。令和2年度の診療報酬改定では、本体部分を+0.55%、薬価を-1.01%、実質0.46%引き下げとなりました。12月初旬に日医の幹部にお目にかかって改定率の動向を伺ったところ「かなり厳しい」というコメントで

したので、本体部分がマイナスにならずに良かったと思う反面、この程度のプラスで何ができるのだろうと考えてしまいます。

診療報酬が保険料、患者負担、公費から支払われることを考えると何が国民のためになるのかを真摯に考える必要があります。整形外科医が徒に診療報酬の増額を要求しても単なる欲張り村の村長さんと思われれます。国民が求めていることは安心して受診できる良質な医療です。その為には我々自らが日々研鑽し、日進月歩する医療を研究しつづければなりません。学術集会、研修会にも積極的に参加する必要があります。

我々がどんなに真面目に診療を行っていても平成14年の再診料半減のように、時に政治は我々に厳しく対応することがあります。個々の医師がこのようなことに対応できるはずもなく、やはり組織の力が必要となります。「医師会に入会しなくても支障ない」、「医会や学会に加入しなくても問題はな

い」という意見もありますが、このことが誤りであるのは今日の情勢を考えると明らかです。初診料は2,820円ですが、これを論理的に説明できる方は皆無です。色々な政治力学の帰結なので。これらのことと民主主義が多数決の論理であることを考えますと「数は力」になります。

OCOAは会員500名を超え全都道府県最大の規模のCOAになりましたが、日本の医師数28万人、日医会員17万に、府医会員1.6万、日整会会員2.5万人、JCOA会員0.6万人であり、これらの団体と連携することにより大きな力を発揮できます。これがOCOAの従来からの基本路線であり、さらにOCOAの関係者がこれらの組織の執行部に入ることによりもっと大きな力を発揮できます。

令和2年度の活動方針のうち重点項目を示します。

1. 組織の充実
会員を増やし、整医協への参加者数を増やす
入会者のための講習会の開催の検討
2. 関連団体との連携強化
日医、府医、日整会、JCOA、など
3. 研修会の充実
定例研修会、特別研修会、共通講習会、セラピスト・ロコモコーディネーター講習会など
4. 各種行事の開催と参加
骨と関節の日関連講演、大阪マラソン、大阪トライアスロン大会など
5. 郡市区医師会との連携
会員が役員を務める郡市区医師会との連携
6. 介護事業へ参入についての検討
7. ロコモティブシンドロームの啓発

1. 組織の充実

- (1) 一般社団法人大阪臨床整形外科医会として、整形外科医療の研鑽・研究に寄与し、また、一般市民へ運動器疾患及びロコモティブシンドロームに対する啓発活動を積極的に行う。
- (2) JCOA学術集会、同研修会及び、JCOA近畿ブロック会等に積極的に参加し、全国の会員とも交流を促進し、親睦と団結に貢献する。

- (3) 日本整形外科学会、その他の関係諸学会、日本医師会、大阪府医師会、大阪府医会連合、その他医療団体との連携を強化する。
- (4) 関連する医療周辺問題に対し調査研究を行い、公的な立場で提言を行う。
- (5) 会員の権益擁護のため、理事会活動、各種委員会活動を活発に行う。
- (6) 未加入の整形外科医の入会促進のため、積極的に勧誘活動を行う。
- (7) インターネット通信及びF-ネットを用いて、会員への連絡、広報を迅速かつ広く行う。
- (8) インターネットを活用した広報を実行する。
- (9) 大規模災害時の連絡網の整備を行う。

2. 学術活動

- (1) 生涯にわたって自らの整形外科に関連する知識を広げ、自己学習・研修を効果的に行えるように研修会を開催する。同時に下記の学会及び団体の認定単位を取得できるように申請を行う。
日本整形外科学会（専門医、認定スポーツ医、認定リウマチ医、認定脊椎脊髄病医、認定運動器リハビリテーション医）、日本医師会生涯教育研修、日本リウマチ学会専門医、日本リウマチ財団登録医、日本リハビリテーション医学会専門医・認定臨床医生涯教育、日本手外科学会専門医、日本骨粗鬆症学会認定教育研修会。
- (2) 日本専門医機構専門医を取得するために必須単位となった、医療安全・感染対策・医療倫理についても効率的に取得できるようにする。
- (3) 生涯教育をより一層充実させるために、各大学および関係病院との連携を密にし、最新の医学知識を提供できるように学術研修委員会を中心に講師・演題内容を検討する。
- (4) 令和2年度も年間11回の定期研修会を、会員に役に立つ充実した形で開催する。
また、画期的新薬、医療技術に関すること、医業経営および医政に関する特別研修会も積極的に開催する。OCOA活動にふさわしい講演会等には共催、後援を行う。
- (5) 研修会には会員以外に勤務医、研修医にも参加を求め会員との相互理解を深める。

3. 保険医療に関する諸問題の研究と対策

- (1) 少子化により日本の総人口は減少が進む中で、2025年には高齢化率が30%を超える見込みであり、超高齢社会となり、政府による医療費削減策が加速しそうな現在である。国民の健康を守るためにはさらなる医療技術の研鑽を行うことが大事であり、医療技術に対して正しい評価をして頂く事が必要である。社保診療報酬審査についても2022年4月より順次AIによる審査が主体となり平準化がすすめられ、地区審査は全国10か所に集約される予定である。
正しい評価を得るためには、OCOAの活動だけでは成果を上げるのが困難であり、この問題に関してJCOAの整形外科医政協議会を通じて実現していくよう努力する。多くの会員に整形外科医政協議会へご加入いただき、ご支援いただけるよう加入者を増やすよう努める。
- (2) 医療報酬、審査、指導、老人保健、介護保険に関して研究と対策を実行する。
JCOA 保険審査委員会議、全国整形外科保険審査委員会議 に参加し
全国の保険審査状況を確認し、2022年からの審査AI化に向けて対策を検討する。

4. 医業周辺業種への対策

- (1) JCOA会員の中で最大の会員数をバックに、OCOAの各委員会の意見が今後も府医、JCOA、日整会、日医の各委員会に反映されるよう努力する。

- (2) 柔整問題は、近年さらに深刻化し色々な課題と問題が露呈されてきた。しかし、さまざまな障壁があり停滞している状態である。今後この問題に対して適切に対処するために、会員一同が関心を持って色々な情報を収集し、議論していくことが必要である。

5. 高齢者対策および介護保険対策

- (1) 2025年問題を念頭に高齢者が尊厳を保ちながら暮らし続けることができるために医療・介護のみならず、住まい・予防・生活支援が一体的に提供される「地域包括ケアシステム」が提唱されている。我々整形外科医にできることは何かを絶えず検討し必要な情報を会員に届ける。
- (2) 慢性疾患には維持期リハビリの継続が必要であることは明白であるが、国の医療費削減方針により平成31年4月以降、要介護被保険者の150日を過ぎた維持期リハビリは介護リハビリに移行しなければならなくなった。医療機関の中には短時間通所リハビリに参入され、維持期及び介護にて継続してリハビリをされる施設も出てきている。導入前の壁、導入後の問題点などの情報を都度収集し会員に情報提供できるように努める。
- (3) 超高齢社会の現在、高齢者の終の棲家として、病院→介護施設→自宅という流れが誘導されつつあり、整形外科医も在宅医療に参画する機会が増えてくることが予想される。在宅医療に参画する整形外科医の状況を把握し対応を検討する。

6. ロコモティブシンドロームの啓発を通じて健康寿命の延伸に貢献する

令和2年度から開始される高齢者フレイル検診を踏まえて、ロコモ、フレイル、サルコペニアはすべて健康寿命の延伸を目指していることから、これらの概念を整理して、ロコモの立ち位置を確認すると共に国民にわかりやすく啓発する。

7. 運動器リハビリテーションの推進と運動器を専門としたPT・OTの育成

OCOAは会員医療機関に所属している療法士を中心に、平成23年12月にOCOA療法士会を立ち上げた。

会員医療機関の療法士の知識・技術の習得、研鑽を目的として研修会、勉強会などを組織的・系統的に行ってきた。OCOAは引き続き、療法士会に対して人的・年度予算に応じた財政的支援を行う。

8. 労災保険、交通事故医療、医事紛争に関する研修活動の強化

最近の交通事故の際の健保使用の増加とその対応、物損事故の増加、交通事故の人身傷害保険の広まり、労災レセプトの電算化、交通事故医療へ施術業者の参入の増加など様々な問題を有する分野であるが、JCOA自賠労災委員会、府医労災部会、府医交通事故医療委員会等と連携していく。

また研修会においては各分野の専門の講師に講演を依頼していく。

今後もそういう活動で情報を共有して会員の利益に寄与したい。

9. 広報・情報活動

- (1) 会報を年一回発行する。
- (2) 月一回開催する研修会の案内状に各種の情報を同封して、きめ細かく、最新の情報を会員に伝達する様努力する。
- (3) OCOAのホームページを整備し、充実させるよう努力する。
- (4) OCOAメーリングリスト登録メンバーを増やし、積極的に活用する。
- (5) 「運動器の10年・骨と関節の日」広報活動を行う

- 1、2020年7月11日(土) ロコモ健康フォーラム2020 都シティ大阪天王寺

2、2020年10月 骨と関節の日大阪メイン行事 開催予定（日時・場所未定）

(6) 大阪マラソン、市民マラソン、トライアスロン、ラグビー等のスポーツ大会時のドクターを
OOOAとして積極的に支援・派遣する。

10. 福利・厚生活動

(1) 会員親睦ゴルフコンペ

第71回（春季）ゴルフコンペ 令和2年6月21日 太平洋クラブ六甲

第72回（秋季）ゴルフコンペ 令和2年11月3日 枚方カントリークラブ

(2) 会員親睦テニス大会

第23回、第24回 OCOA テニス部例会 （日程未定）

11. 令和2年度研修会

特別研修会 4月11日 ANAクラウンプラザ大阪 主催 OCOA（中止）

総合司会 白木隆士 受付 吉村弘治

「インシデント・アクシデント報告から学ぶ - 前向き医療安全のススメ -」

座長 小林正之

演者：近畿大学医学部付属病院安全管理部・医療安全対策室

血液・膠原病内科 辰巳 陽一 先生

328回研修会（4月11日 ANAクラウンプラザ大阪） 共催 大正製薬（株）（中止）

総合司会 山口真一 受付 邊見俊一

「変形性膝関節症 ～痛み の病態と治療～」

座長 調子和則

演者：高知大学 整形外科 教授 池内昌彦 先生

329回研修会（5月16日 ホテルグランピア大阪） 共催 エーザイ（株）（中止）

総合司会 岸本英樹 受付 和田孝彦

1 「肘関節不安定症と拘縮」

座長 宮島茂夫

演者：関西医科大学整形外科 理事長特命教授 堀井恵美子先生

2 「日常診療における経口抗リウマチ薬の使い方」

座長 森下 忍

演者：京都府立医科大学大学院医学研究科免疫内科学 病院教授 川人 豊先生

特別研修会 令和2年6月20日 ヴィアール大阪 協賛 あゆみ製薬（株）

Opening remarks 長谷川利雄 会長代行

1 「オープンイノベーションによるアカデミア発の新規医療技術開発

～整形外科領域を中心に～

座長 白木隆士

演者：大阪大学医学部附属病院 未来医療開発部未来医療開発センター教授 名井 陽 先生

2 「関節リウマチ患者さんの低栄養について考える

～薬物・運動療法の効果を最大限にするために～

座長 清水広太

演者：独立行政法人国立病院機構 大阪南医療センター免疫異常疾患研究室長 辻 成佳 先生

Closing remarks 木下裕介 副会長

330回研修会（6月27日 リーガロイヤル） 共催 小野製薬（株）

総合司会 宮崎 浩 受付 大成浩征

1 「早期関節リウマチにおける生物学的製剤の役割～アバタセプトの早期導入治療～」

座長 山口真一

演者：日暮里リウマチクリニック 院長 神戸克明先生

2 「骨軟部腫瘍の最新の話題」

座長 神藤佳孝

演者：福井大学 整形外科 教授 松峯昭彦 先生

特別研修会 令和2年7月4日 ヒルトンホテル大阪 協賛 大塚製薬

Opening remarks 会長

1 「変形性指関節症と女性ホルモンの関係—エクオールの使用経験—」

演者：新潟手の外科研究所病院 副理事長・所長・病院長 坪川 直人 先生

2 演者未定

Closing remarks 副会長

特別研修会 令和2年7月11日 ANA クラウンプラザ 協賛 第一三共(株)

詳細未定

331回研修会(7月25日 ホテル阪急インターナショナル) 共催 ファイザー(株)

総合司会 山本善哉 受付 中野晋吾

1 「患者満足度の高い疼痛治療とは～神経障害性疼痛から考える」 座長 宮田重樹

演者：岡山大学病院整形外科助教

運動器疼痛性疾患治療研究センター 副センター長 鉄永 倫子 先生

2 「変形性関節症の疼痛発生機序に基づく除痛効果」

座長 上野憲司

演者：第一東和会病院

藤田 晃史 先生

特別研修会 令和2年8月1日 協賛 塩野義、イーライリリー

詳細未定

332回研修会(8月22日 ANA クラウンプラザ) 共催 旭化成(株)

1 演題名未定

演者：奈良県立医科大学リウマチセンター 整形外科 助教 原 良太 先生

2 「中高年の肩関節疾患に対する治療戦略 ～初診時の対応やエコーの活用、手術療法など～」

演者：江戸川病院スポーツ医学科 部長 岩本 航先生

333回研修会(9月26日 ANA クラウンプラザ) 共催 第一三共(株)

1 演題名未定

演者：大阪市立大学 整形外科 講師 岡野 匡志 先生

2 演者未定

334回研修会(10月17日：ANA クラウンプラザ：帝人ファーマ)

335回研修会(11月14日：リーガロイヤル：久光製薬)

令和3年

336回研修会(1月16日：ホテルグランビア：日本臓器)

337回研修会(2月 日：：科研製薬)

338回研修会(3月 日：：中外製薬)

339回研修会(4月 日：：大正製薬)

340回研修会(5月 日：：エーザイ)

第2号議案について審議され賛成多数で承認された。

第3号議案 令和2年度収支予算案について承認を求める件 木下 裕介 副会長

令和2年度O C O A会計予算案

予 算 案 (正味財産増減計算書)

令和2年2月1日から令和3年1月31日まで

一般会計

(単位 : 円)

科 目	予 算 額	備 考
1. 当年度経常収支増減の部		
(1) 当年度収入		
JCOA 会費収入・入会金	12,920,000	
O C O A 会費収入	6,360,000	
定例研修会	3,500,000	
特別研修会	800,000	
府医師会等助成金	300,000	
セラピスト、RC研修会	450,000	
専門医共通講習会	1,950,000	
名簿・会報広告収入	800,000	
受取利息	1,000	
当年度収入計	27,081,000	
(2) 当年度収入に基づく支出		
事業費	[7,884,382]	
助成金 O C O A 療法士会	500,000	
広告費 (ホームページ維持費)	131,000	
会議費	1,460,000	理事会、レジメ委員、近畿ブロック、 日韓合同の合計
会報印刷費	2,331,450	
レジメ印刷費	200,000	
封筒等印刷代	200,000	
セラピスト研修会関連費用	173,644	講師料、出務費の合計
ロコモ健康フォーラム	727,000	開催費用、出務費の合計
骨と関節の日活動費	24,000	出務費
研修会単位申請費	450,000	
大阪マラソン関連費用	400,000	会議費・出務費の合計

大阪城トライアスロン関連費用	10,000	出務費
専門医共通講習会	737,288	会議室費、人件費、諸経費等含む
災害医療チーム研修会	70,000	会議室費、人件費、諸経費等含む
総会費	200,000	A N A クラウン会場費
S L O C 団体寄付金	100,000	
各務文献報恩法要	50,000	
慶弔費	120,000	
総務費	[13,320,000]	
JCOA 会費・入会金	12,920,000	
理事会会議費	400,000	
管理費	[4,468,959]	
出務交通費	2,382,959	専門医共通、骨と関節、大阪マラソン、セラピスト・RC 災害医療チームの出務費を除く
会計事務手数料	360,000	
福利厚生費	480,000	
手数料	1,006,000	税理士、司法書士、FAX 一斉同報サービス
通信費	200,000	
消耗品費	20,000	
雑費	20,000	
繰入金等	[600,000]	
50 周年引当金繰入	600,000	
予備費	[500,000]	
当年度支出計	26,773,341	
当年度経常収支増減額	307,659	
科 目	予 算 額	備 考
2. 当年度経常外収支増減の部		
(1) 経常外収入		
経常外収入計	0	
(2) 経常外支出		
経常外支出計	0	
当年度経常外収支増減額	0	
当年度正味財産増減額	307,659	
正味財産期首残高	10,225,911	平成 31 年度実績
正味財産期末残高	10,533,570	

予 算 案 (貸借対照表)

令和 3 年 1 月 3 1 日現在

一般会計

単位：円

科 目	予算額	備 考
I 資産の部		
1. 流動資産		
現金及び預金	11,734,544	
流動資産合計	11,734,544	
資産合計	11,734,544	
II 負債の部		
1. 流動負債		
預り金（源泉所得税）	974	
流動負債合計	974	
2. 固定負債		
50周年引当金	1,200,000	
固定負債合計	1,200,000	
負債合計	1,200,974	
III 正味財産の部		
1. 一般正味財産		
前期繰越一般正味財産	10,225,911	
当期正味財産増加額	307,659	
一般正味財産合計	10,533,570	
正味財産合計	10,533,570	
負債及び正味財産合計	11,734,544	

予 算 案（附属明細書）

一般会計

1. 引当金の明細

単位：円

科 目	期首残高	当年度増加額	当年度減少額		期末残高
			目的使用	その他	
50周年引当金	600,000	600,000	0	0	1,200,000
合 計	600,000	600,000	0	0	1,200,000

予 算 案（財産目録）

令和 3 年 1 月 3 1 日現在

一般会計

単位：円

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	予算額
(流動資産)	現金・預金	手許現金、大阪府医師信預金口座	運転資金として	11,734,544
流動資産合計				11,734,544
資産合計				11,734,544
(流動負債)	預り金	源泉所得税		974
流動負債合計				974
(固定負債)	50周年引当金			1,200,000
固定負債合計				1,200,000
負債合計				1,200,974
正味財産				10,533,570

第3号議案について審議され賛成多数で承認された。

**第4号議案 一般社団法人大阪臨床整形外科医会定款の
条文改正の承認 を求める件**

藤本 啓治 副会長

一般社団法人大阪臨床整形外科医会定款 改正条文

(特別顧問)

第31条 この法人に、任意の機関として、1名以上3名以内の特別顧問を置くことができる。

2 特別顧問は、この法人の業務の運営に関する事項について、会長の諮問に応じ、意見を述べ助言を行う。

3 特別顧問は、理事会の決議を経て、会長が委嘱する。

4 特別顧問の任期は、会長の任期による。

5 特別顧問には、その職務を行うために要する費用の支払いをすることができる。

6 その他、特別顧問に関する運用については、理事会において別に定める。

趣旨： 茂松茂人会員が大阪府医師会会長であり、今後さらに上の職務につかれる可能性がある。

現状の理事のままでは少し問題があり、今後同様の状況に対して対処できるように定款改正が必要である。(顧問は在阪5大学教授)

第4号議案について審議され賛成多数で承認された。

第5号議案 令和2年度新役員について承認をを求める件 長谷川利雄 会長代行

<令和2・3年度 一般社団法人大阪臨床整形外科医会 新役員 案 >

<理事>

明石 健一	上野 憲司	榎本 誠	大窪 博	大成 浩征
荻野 晃	片岡 英一郎	貴島 浩二	岸本 成人	岸本 英樹
木下 裕介	小坂 理也	古瀬 洋一	小林 正之	清水 広太
白木 隆士	神藤 佳孝	田上 実男	調子 和則	中川 浩彰
中谷 晃之	中野 晋吾	長谷川 利雄	藤本 啓治	邊見 俊一
堀口 泰輔	前中 孝文	増田 博	宮口 正継	宮崎 浩
宮島 茂夫	宮田 重樹	森下 忍	森本 清一	矢倉 久義
山口 眞一	山本 善哉	山本 哲	梁 裕昭	吉村 弘治
和田 孝彦				

以上 41 名（任期は令和 4 年 OCOA 定時総会終結まで。再任をお願いすることがあります。）

<常任理事>

長谷川 利雄	藤本 啓治	小林 正之	白木 隆士	木下 裕介
堀口 泰輔	森本 清一	山本 哲	前中 孝文	増田 博
貴島 浩二	宮田 重樹	神藤 佳孝		

以上 13 名（総会承認必要）

<監事>

黒田 晃司	松矢 浩司	栗本 一孝
-------	-------	-------

以上 3 名

第 5 号議案について審議され賛成多数で承認された。

第 6 号議案 石井正治先生 OCOA 特別会員推薦について 藤本 啓治 副会長

平成 31 年 4 月 6 日の OCOA 総会で定款への追加を承認された第 6 条

- ③ 特別会員 この法人に永年にわたって功労のある者の中から理事会及び社員総会の承認を経て会長が委嘱する。

により

石井正治先生の特別会員推薦が令和 1 年 12 月 7 日の OCOA 理事会で承認されました。

つきましては、総会にてこの議題のご審議をお願いします。

第 5 号議案について審議され賛成多数で承認された。

第 7 号議案 その他

吉川秀樹先生が大阪大学整形外科教授から市立豊中病院総長になられ、顧問から名誉会員となられることについて審議され、賛成多数で承認された。

6. 閉会宣言

小林 正之 副会長

小林正之先生の閉会宣言が行われ、総会が終了した。

令和2年度大阪臨床整形外科医会 総会議事録

議 長 右近 良治 

議事録署名人 宮田 重樹 

議事録署名人 岸本 政人 

令和2年4月11日